

令和元年度 第2回

丹波篠山市人権尊重のあたたかい

まちづくり審議会議事概要

日時：令和元年10月30日（水） 13：30～14：10

場所：丹波篠山市民センター1階 多目的ルーム2・3

様式第3号(第4条関係)

会 議 録

- 1 附属機関等の会議の名称  
令和元年度 第2回丹波篠山市人権尊重のあたたかいまちづくり審議会
- 2 開催日時  
令和元年10月30日(水) 13時30分から14時10分まで
- 3 開催場所  
丹波篠山市民センター1階 多目的ルーム2・3
- 4 会議に出席した者の氏名 (敬称略)
  - (1) 委 員 大藤和人、溝端洋美、北村収、中西幸治、田中久美子、本荘賀寿美、西垣守、久下隆史、今井進、川嶋将太、大西一昭
  - (2) 執行機関 事務局 市民生活部人権推進課 野々村康、中野悟、団野顕一、雪岡香那恵、森田恭弘、
- 5 傍聴人の数  
0人
- 6 議題及び会議の公開・非公開の別  
公開
- 7 非公開の理由  
該当なし
- 8 会議資料の名称
  - ・令和元年度 第2回 丹波篠山市人権尊重のあたたかいまちづくり審議会 (令和元年度丹波篠山市人権啓発標語審査会) 次第
  - ・令和元年度丹波篠山市人権尊重のあたたかいまちづくり審議会委員等名簿【資料1】
  - ・令和元年度丹波篠山市人権啓発標語審査要領【資料2】
  - ・令和元年度丹波篠山市人権啓発標語第1次審査結果【資料3】及び審査用資料(同作品、類似作品)【資料4】

## 9 審議の概要

### (1) 開会 (13:30)

(事務局) ただいまから令和元年度第2回丹波篠山市人権尊重のあたたかいまちづくり審議会、本日は令和元年度丹波篠山市人権啓発標語審査会として開催いたします。それでは次第に沿いまして始めさせていただきますと思います。

(会長) みなさん、こんにちは。最近のニュースを見ておきますと、2つの台風、大雨、災害で本当に胸が痛い思いがいたします。車で迎えに行く途中で水没したり、想像もつかないことが起きておりますけれど、決してそのことが関東のことだけではなく、やがて我々の身にも時と場合によって起こるかもしれない、常日頃からお互いに人権の視点を持って、お互いに過ごしていくことが大事でないかと痛感をいたしました。本日はお忙しい中お集まりをいただきまして、人権啓発標語の審査をただいまから始めさせていただきます。どうぞよろしくお祈りします。事務局からまず説明をお願いします。

### (2) 作品応募状況

(事務局) 作品応募状況について説明【次第2】

(会長) たくさんのお応募をいただきました。特に小中学生、高校生が頑張ったたくさんのお作品を出していただいたことに敬意を表したいと思います。

### (3) 審査要領確認

(事務局) 審査要領について説明【資料2】

委員のみなさまに1次審査をしていただき、資料3にまとめております。それぞれの部門において状況が違いますが、できる限り1次審査の結果を尊重しながら、それぞれ部門ごとに協議いただき、最優秀賞・優秀賞を決めていきたいと思っております。よろしくお祈りします。

まず、1次審査の結果の説明をします。【資料3】

小学1～3年生の部は、1票以上の作品を票数が多い順に記載しております。6票が1位、5票が2位と3位、これをできる限り尊重して、最優秀賞、優秀賞2作品として決めたいと思っております。

小学4～6年生の部は、1位6票の作品が、広島市の人権標語の優秀賞の作品と似ております。この後の作品にも出てきますが、類似作品や全く同じ作品が何点かございました。川嶋委員とも相談して類似作品については類似作品であることを踏まえて審査していただき、全く同じ作品につきましては、発表済みであるとして審査から省くという事でご理解いただきたいと思います。

それを踏まえて、6票、3票、3票が1、2、3位ですが、2票の作品も2次審査に加えてはと考えております。類似作品の審査のため、審査対象となる作品数が増えておりますがご了解ください。

中学生の部は、1位の作品は全く同じ作品がこれまでに他市で発表されておりますので、7票獲得していますが、審査から省き、4票が3作品ありますので、この中から最優秀

賞・優秀賞を決めてはどうかと考えております。

高校生の部は応募数が多かった分、票が割れております。その中でも4票の作品が1作品ありますので、これを最優秀賞に、あと2票の作品から優秀賞2つを決めてはどうかと思います。また、その中にも発表済みの作品がありますので、審査から省くと考えております。

一般の部も票が割れておりますが、3票が4作品ございます。ここから最優秀賞・優秀賞を選んでいくのですが、1番・3番は同じ作者です。同じ人が最優秀賞・優秀賞を重ねて取ることが予想されますので、一般の部の審査をする前に1番と3番のどちらかを選び、3作品にしてから最優秀賞・優秀賞を決めてはどうかと考えております。

2次審査の前に1次審査状況を説明させていただきました。ご協議いただき審査いただきたいと思います。よろしく申し上げます。

#### (4) 審査

(会長)事務局の説明の線に沿いまして、これから審査していきたいと思います。1次審査で票数の高いものから最優秀賞・優秀賞という形になると思います。

小学1～3年生の部は、6票獲得した作品を最優秀賞、そして、次の5票獲得した2作品を優秀賞に決定したいと思います。

次に小学4～6年生の部ですが、1位の票を獲得した作品は、類似した作品があります。これをどうみるかということになります。みなさん、いかがですか。いくら票数が多かったとしても丹波篠山市が選ぶわけですから、同じようなものを選んでいくということになりますので、類似作品も省くこととさせていただきます。24番と28番で最優秀賞を選びたいと思いますがいかがですか。

(委員A) 24番を推したいと思います。

(会長)他にありませんか。異議はございませんか。異議がないようですので、24番を最優秀賞、28番を優秀賞とします。優秀賞もう1作品を2票の作品の中から選んでいきたいと思います。みなさんから推薦はありますか。

(委員B) 27番がいいと思います。

(委員C) 13番がいいと思います。

(委員D) 53番がいいと思います。それぞれバラバラになりますね。

(会長)他にありませんか。ではこの3つから投票をしたいと思います。今後、複数の場合は投票をしていきたいと思いますのでよろしく申し上げます。無記名で結構です。番号を1つだけ記入してください。

(事務局)報告します。4票27番・53番。3票13番。

(会長)27番と53番が同票です。この2つでもう1度投票しましょう。

(事務局)報告します。53番が7票。27番が4票。

(会長)53番を優秀賞とします。

中学生の部です。これも事務局から説明がありましたが、1位の作品はすでに発表され

ていますので省きます。4票の3作品から投票により最優秀賞と決めたいと思います。

(事務局) 報告します。6票25番。3票31番。2票9番です。

(会長) 25番を最優秀賞、9番と31番を優秀賞とします。

高校生の部です。4票の1460番を最優秀賞とします。優秀賞2つは2票の中から選びたいと思います。良いと思う作品を1つ投票してください。

(事務局) 報告します。5票1393番。3票124番。1票同数で1123番・1159番・1708番、以上です。

(会長) 優秀賞2つは1393番と124番とします。

一般の部です。先ほど事務局から説明がありましたが、1番と3番は同じ作者ですので、まずどちらかを投票で選びたいと思います。

(事務局) 報告します。6票3番、5票1番。

(会長) 3番を選びたいと思います。この3番、28番、39番がそれぞれ3票ずつなので、この中から最優秀賞と優秀賞を選びたいと思います。この3つからもう一度投票をお願いいたします。

(事務局) 報告します。8票28番。3票3番。0票39番

(会長) 28番を最優秀賞とします。3番、39番を優秀賞とします。

以上、すべての部門で最優秀賞・優秀賞が決定をいたしました。ありがとうございます。では、事務局、結果を発表してください。

(5) 審査結果 (受賞者確定)

(事務局) 前のスクリーンに結果を映しています。確認をお願いします。

#### 【小学1～3年生の部】

最優秀賞「かがやこう じぶんのいろに なりたいよ」

八上小学校1年 近藤優仁 (こんどうゆうと) さん

優秀賞「ともだちと いっしょにわらった たのしいな」

城北畑小学校1年 石田凧人 (いしだなぎと) さん

優秀賞「ケンカして ごめんねいたら なかなかおり」

八上小学校2年 溝畑李乃 (みぞはたりの) さん

#### 【小学4～6年生の部】

最優秀賞「ありがとう、ごめんね 素直に言えたら、すてきだね。」

味間小学校5年 有田梨乃 (ありたりの) さん

優秀賞「みつけよう自分のいいね! さがそう友だちのいいね!」

篠山小学校4年 清水千尋 (しみずちひろ) さん

優秀賞「簡単に 消せない一言 言葉の重さ」

西紀南小学校6年 小西奈弓 (こにしなゆみ) さん

#### 【中学生の部】

最優秀賞「ちょっとまって! 本当にいいの? その言葉」

西紀中学校1年 太田花菜（おおたはな）さん

優秀賞「みんなちがって当り前 目指すは1人ひとりが輝ける丹波篠山」

篠山東中学校2年 道本彩葉（みちもとあやは）さん

優秀賞「ええんかい？ そのひとつは ええんかい？」

篠山中学校3年 細見いぶき（ほそみいぶき）さん

#### 【高校生の部】

最優秀賞「手をのばす 誰かがかならず 手をにぎる」

篠山産業高校3年 宮城凜（みやぎりん）さん

優秀賞「あいさつで つながる心 地域の力」

篠山産業高校1年 植野涼太（うえのりょうた）さん

優秀賞「おたがいの 違いを認める 心がけ」

篠山産業高校3年 細見祥司（ほそみしょうじ）さん

#### 【一般の部】

最優秀賞「学び続けて 新たに気づく 自分の中の差別心」

塚本一男（つかもとかずお）さん

優秀賞「声掛けて！ 小さな気付きが 街つくる」

北尾洋子（きたおようこ）さん

優秀賞「人権尊重 三つの愛 話し合い(愛)、許し合い(愛)、認め合い(愛)」

堀本清代（ほりもとすがよ）さん

（事務局）審査結果の公表は市長決裁後になります。委員のみなさまには後日お知らせしますので、それまで他言はご遠慮いただきますようお願いいたします。

（会長）公表されるまでは、この内容については差し控えたいと思いますし、委員のみなさまにおかれましては、情報管理を十分にお願いたします。以上を持ちまして、全部門の結果が決まりました。ありがとうございました。それぞれ素晴らしい作品でありましたし、特に、小中学生、高校生のみなさんの思いが熱く伝わって参りましたので、嬉しい思いでいっぱいでございます。将来を担っていただく子どもたちです。その子どもたちが自分の思いを込めて書いてくれたことに敬意を表したいし、嬉しいなという思いでいっぱいでございます。

みなさんのお力添えによりまして無事に審査を終わることができました。最後に本荘副会長からご挨拶申し上げて終わりにしたいと思います。

#### （5）閉会（14：10）

（副会長）みなさま、ご多用な時間にお集まりいただき本当にありがとうございました。私自身もこういう標語を選ぶのはすごく迷いましたし、とても素晴らしい標語が出ておりましたので驚きもありました。また今後の啓発などにもみなさまご協力いただけますようお願い申し上げます。閉会の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。